



## いもち病の早期発生に注意しましょう！

北海道病害虫防除所より

「いもち病の早期発生」に関する注意報が出されました。

札幌管区气象台による7月6日発表の1か月予報では、8月7日まで日本海側の降水量は平年並か多いと予報されており、今後感染と発病に好適な条件となりやすいと予想されます。

そのため、葉いもち病の初発を見逃さぬよう、水田の観察を励行し、初発を確認した場合はすみやかに防除を実施してください。

### ◎BLASTAM（ブラスタム）による葉いもち感染好適条件

南留萌管内のアメダス地点における7月上旬以降の葉いもち感染好適条件に到達した日は下記のとおりです。

■達布 7月6～7日●、7月11～12日●

■留萌 7月2～3日○

■幌糠 7月7～8日●、7月11～12日●

※●は好適条件、○は準好適条件です。

好適条件に達した日からおよそ1週間後に葉いもち病の発生が見られる可能性があります。

★過去にいもち病の発生がみられたほ場や立木や建物の陰などの風通しの悪いほ場を中心に、水田内の見歩きによる発生予察を行いましょう。

**疲れた時は、水分補給や休憩しながら作業をしましょう！**